

文化とスポーツで未来を紡ぐ

-多様性が生み出す可能性-



する人、観る人、支える人を、応援する。

金沢文化スポーツコミッション

KANAZAWA CULTURE AND SPORTS COMMISSION

代表 平 八郎 2019年6月13日



自己紹介

1959年生れ 東京都出身

1983年慶応義塾大学卒業（体育会サッカー部）

1983年日本国土開発(株)

1986年全日空エンタプライズ(株)

2004年金沢全日空ホテル 管理部長

2007年ANAクラウンプラザホテル成田 総支配人

2008年ANAクラウンプラザホテル金沢 総支配人

2012年エリア総支配人（札幌・千歳・稚内・仙台）

2014年リージョナル総支配人（沖縄ハーバービュー・万座・石垣）

2016年リージョナル総支配人

（金沢・富山・福岡・広島・札幌・すすきの・仙台・金沢スカイ）

2018年6月IHG・ANAホテルズグループジャパン退職

2018年7月金沢文化スポーツコミッション設立 代表就任



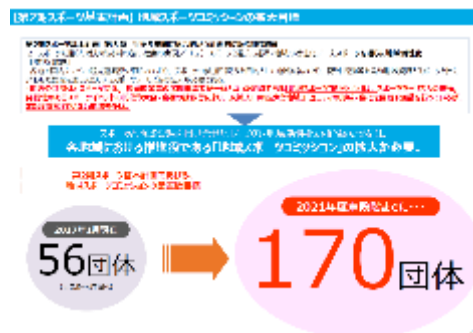
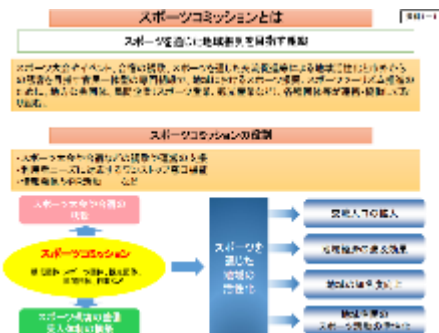


スポーツコミッションとは？

スポーツ庁の定義

「スポーツと地域資源を掛け合わせた町づくり地域活性化の推進役」

2019年4月現在、日本各地に95のスポーツコミッションが設立



文化庁・スポーツ庁・観光庁の連携



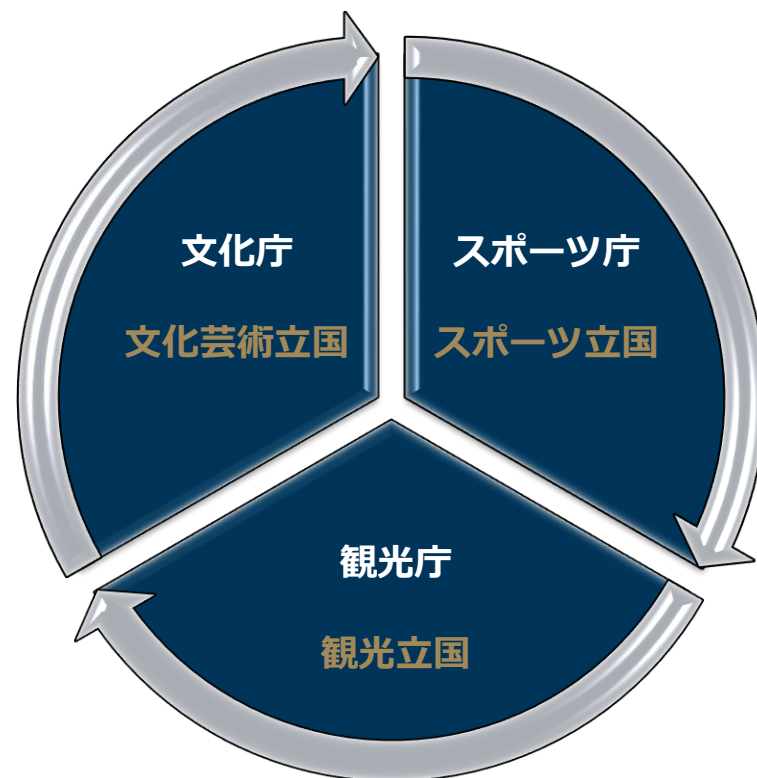
2016年に3庁による“包括的連携協定”の締結
2020年以後に向け相乗効果を生み出す

文化庁
1968年6月15日設立

スポーツ庁
2015年10月1日設立

観光庁
2008年10月1日設立

文化財保護から文化財活用へ
ユネスコ創造都市ネットワーク



スポーツツーリズムの推進
スポーツコミッションの設立

DMO (Destination Management Organization)
観光立国ショーケースの選定



Golden Sports Yearsのスタート

世界3大スポーツイベント

1) FIFAワールドカップ、 2) オリンピック・パラリンピック、 3) ラグビーワールドカップ

2019年



来場者数40万人 43日間
2019年9月20日～11月2日
経済効果予測4,372億円

2020年



来場者数1,500万人 17日間
2020年7月24日～8月9日
7兆～32兆円レガシー効果含む

2021年



来場者数16万人 16日間
2021年5月15日～30日
経済効果予測1,461億円



スポーツツーリズム (観光産業の成長領域)

スポーツの「振興」からスポーツを「活用」した地域活性化へ
“スポーツで人を動かす” 仕組みづくり＝スポーツツーリズム

a)官民連携協議会

スポーツツーリズムの需要拡大（スポーツ庁重点テーマ：アウトドアツーリズム・武道ツーリズム）

b)地域スポーツコミッションの創設

スポーツツーリズム開発・スポーツイベント誘致（スポーツ庁数値目標：2021年までに170自治体に設立）

c)文化庁・観光庁との連携

訪日外国人の関心が高いスポーツ・文化を活用したツーリズムの確立





スポーツ大会 スポーツMICE

スポーツイベントによる交流人口の拡大

Meeting

プレ大会・監督会議・運営スタッフ会議

Incentive

合宿誘致

Convention

スポーツ系学会・スポーツ医学学会

Event

全国大会・国際大会・プロスポーツ



文化とスポーツを活用した地域の活性化 コミュニティの活性化と経済的活性化



する人 観る人 支える人 をバックアップする3本の柱



支援事業

金沢市の**ユニークな**
誘致支援制度
地元団体への奨励金
誘致活動助成金



環境整備事業

文化・スポーツの
普及・交流を応援する
ユニークな仕組み
スポーツ版DMO



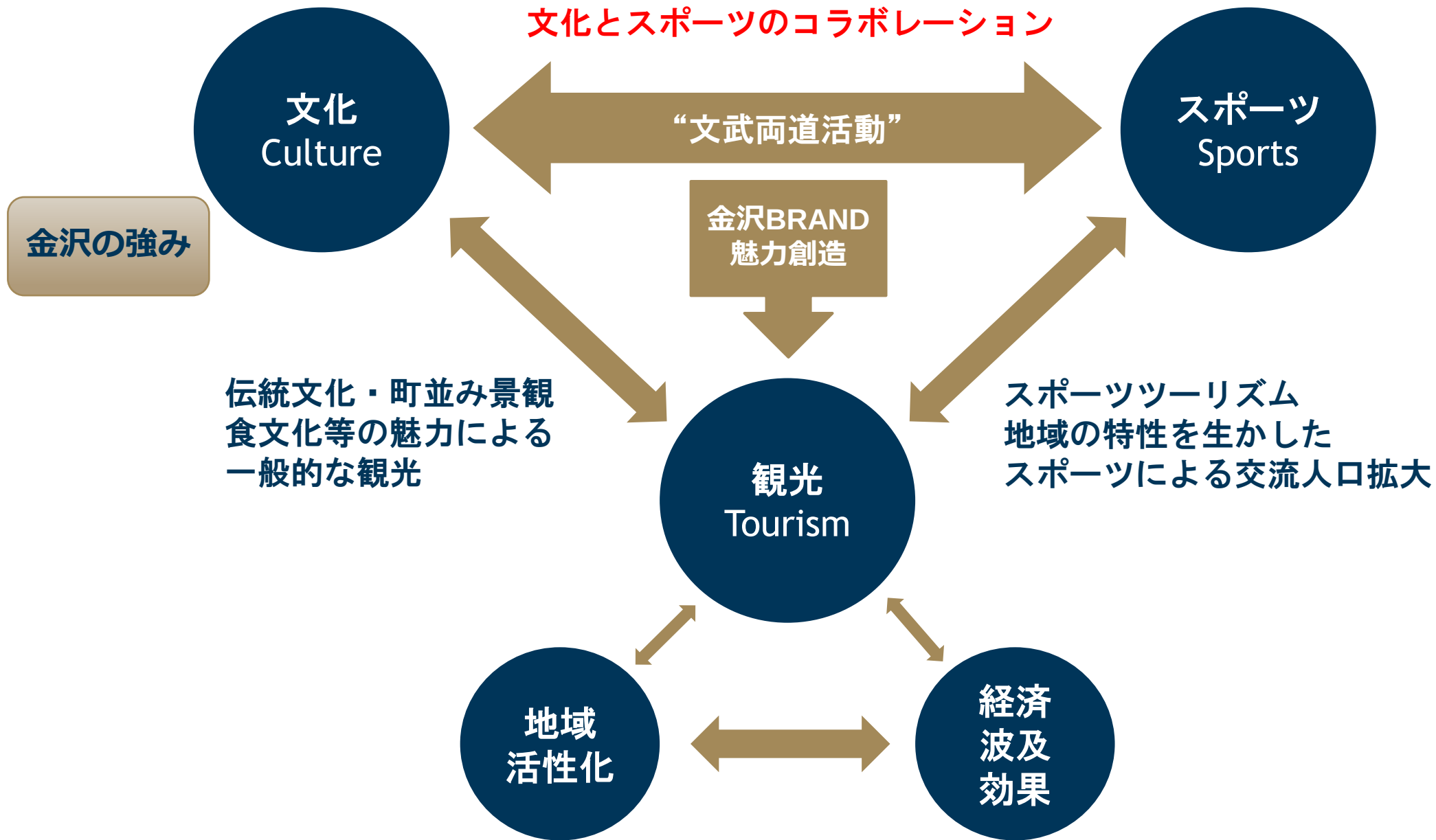
協力事業

「文化」×「スポーツ」
コラボレーション
文武両道活動を通じた
金沢らしさの演出



金沢文化スポーツコミッションの基本コンセプト

文化とスポーツのコラボレーション





第69回全日本弓道遠的選手権大会

2018年10月19日（金）～21日（日）

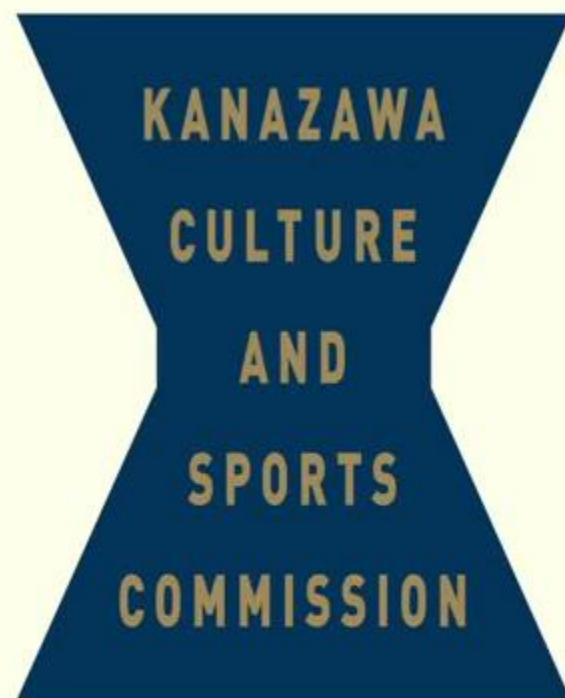
いしかわ総合スポーツセンター 参加者300人規模

主催：公益財団法人全日本弓道連盟 主管：石川県弓道連盟



“文武両道活動”





金沢
文化スポーツ
コミッション



伝統芸能で
オープニング
セレモニー



茶の湯で
金沢らしさを
演出



観戦ガイド
ヒストリーパネル
アンケート調査



9 Grid for Performances (弓道大会18年10月)

3本の柱 対象者	する人	観る人	支える人	経済波及効果 (アンケート)
	競技の機会 伝統芸能	観戦の機会 伝統芸能	大会の運営 伝統芸能	宿泊費平均 1人1泊当り 9,109円
	普及・交流 (環境整備事業)	観戦ガイド (クラウドファンด์)	P R活動 (S N S)	飲食費平均 1人1日当り 3,086円
	金沢BRAND (協力事業)	ヒストリーパネル 弓道・茶道・禅 金沢の再発見	最高の評価 共同アンケート マーケティング	お土産物 1人当り 14,299円

今後の課題：①認知度の向上（SNSの強化）②Marketing力の強化③金沢BRANDの商品化



第41回JSCA全国マスタースイミングフェスティバルin金沢

2019年3月9日（土）10日（日）@金沢プール 参加者600人規模

文化とスポーツのコラボレーション

オーケストラアンサンブル金沢金管五重奏・ソプラノ歌手による国歌独唱



**伝統芸能披露
レセプション**





第1回全国社会人クラブチャンピオン・カップバドミントン選手権大会

第19回全国社会人クラブ対抗シニアバドミントン選手権大会

2019年3月16日（土）17日（日）@いしかわ総合スポーツセンター 参加者800人規模

文化とスポーツのコラボレーション
オーケストラアンサンブル金沢金管五重奏



スタンプラリー
醤油の町 大野へ





9 Grid for Performances (水泳・バドミントン19年3月)

3本の柱	対象者	する人	観る人	支える人	経済波及効果 (水泳)	経済波及効果 (バドミントン)
誘致・誘客 (支援事業)		競技の機会 伝統芸能	観戦の機会	大会の運営 伝統芸能	宿泊費平均 1人1泊当り 11,700円	宿泊費平均 1人1泊当り 10,900円
普及・交流 (環境整備事業)		お弁当 写真コンテスト投票	ライトファン お弁当 写真コンテスト投票	PR活動協力 (SNS)	飲食費平均 1人1日当り 11,500円	飲食費平均 1人1日当り 10,200円
金沢BRAND (協力事業)		金沢らしさ 金管五重奏・国歌独唱 スタンプラリー	スタンプラリー 新たな魅力発見	アンケート調査 経済効果の分析	お土産物 1人当り 10,000円	お土産物 1人当り 7,300円

今後の課題：①事前告知手法の検討（前泊対応）②地域イベント化

観光の分散化



観光スポット
街中混雑エリア

スポーツ施設
集積エリア

観光分散化
お勧めエリア



観光行動の分散化&地域イベント化

スタンプラリー（観光行動の分散化）

重ね絵スタイルのスタンプラリー①～④はその場で、⑤は醤油の町大野地区で押せます。
大野に足を運ぶと「醤油ソフトクリーム」完成すると金沢駅百番街あんとのお買物券がもらえます。



スタンプラリー完成で
お土産が500円引き !!
2大会で
ソフトクリーム374個
お買物券287枚

ライトファン作り (SNS/WEBキャンペーン) スポーツをがんばる人への「お弁当写真コンテスト」投票





2019年度 活動強化ポイント



- ・ 16件参加者10,000人以上の各大会を着実に実施
- ・ 2020年以降に向け金沢らしい、**戦略性のある誘致活動**
(国際性・マスタース系・季節性・規模感・ストーリー性等勘案)



- ・ WEBキャンペーンの継続的实施によるライトファン作り (B to B⇒B to C)
- ・ スポーツイベントを地域イベントへ (スタンプラリー等・広域地域連携強化)
- ・ 普及活動・交流活動の強化による地域の活性化 (**将来世代へのアプローチ**)



- ・ 文化とスポーツのコラボレーションによる**金沢ブランドの発信**
- ・ インバンド向け**商品化** (弓道×茶道×禅)
- ・ 大会参加者の**会員化**によるリピーター策 (ファン倶楽部設立)



普及交流活動 将来世代へ可能性の多様化

2019年4月ソフトボールリーグ開幕戦後、地元小中学生と選手の交流



世界最大のスポーツコンベンション スポーツアコード初出展

SPORTACCORD
GOLD COAST 2019™
5-10 MAY | QUEENSLAND, AUSTRALIA



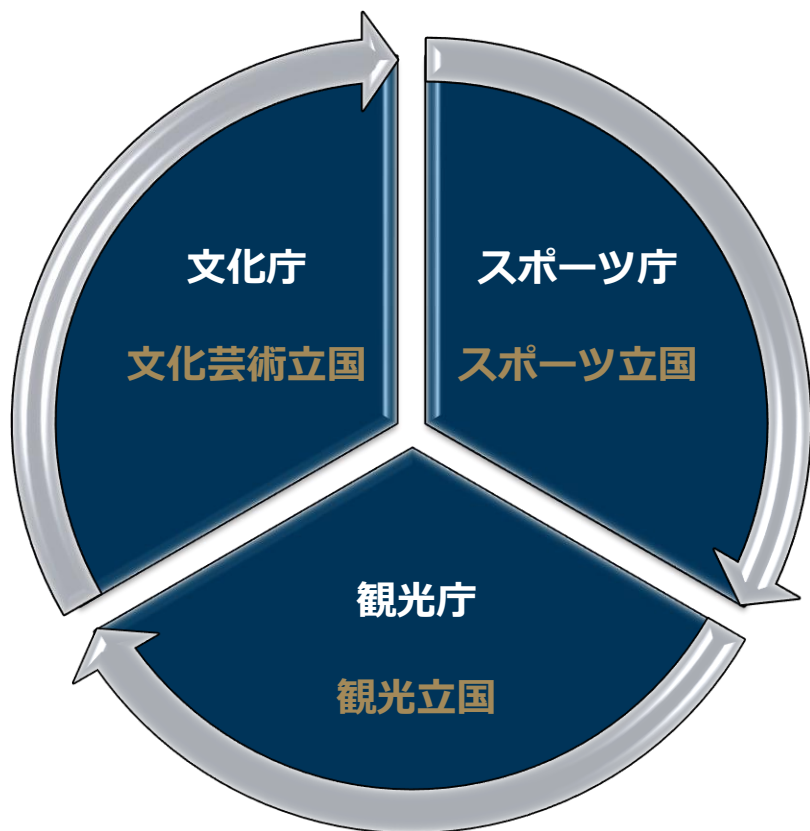
IOCバッハ会長のスピーチは、
スポーツのデジタル化・5Gが印象的でした。
世界のスポーツ界の潮流を知り、金沢らしさを
大切に活動が重要であることを実感。



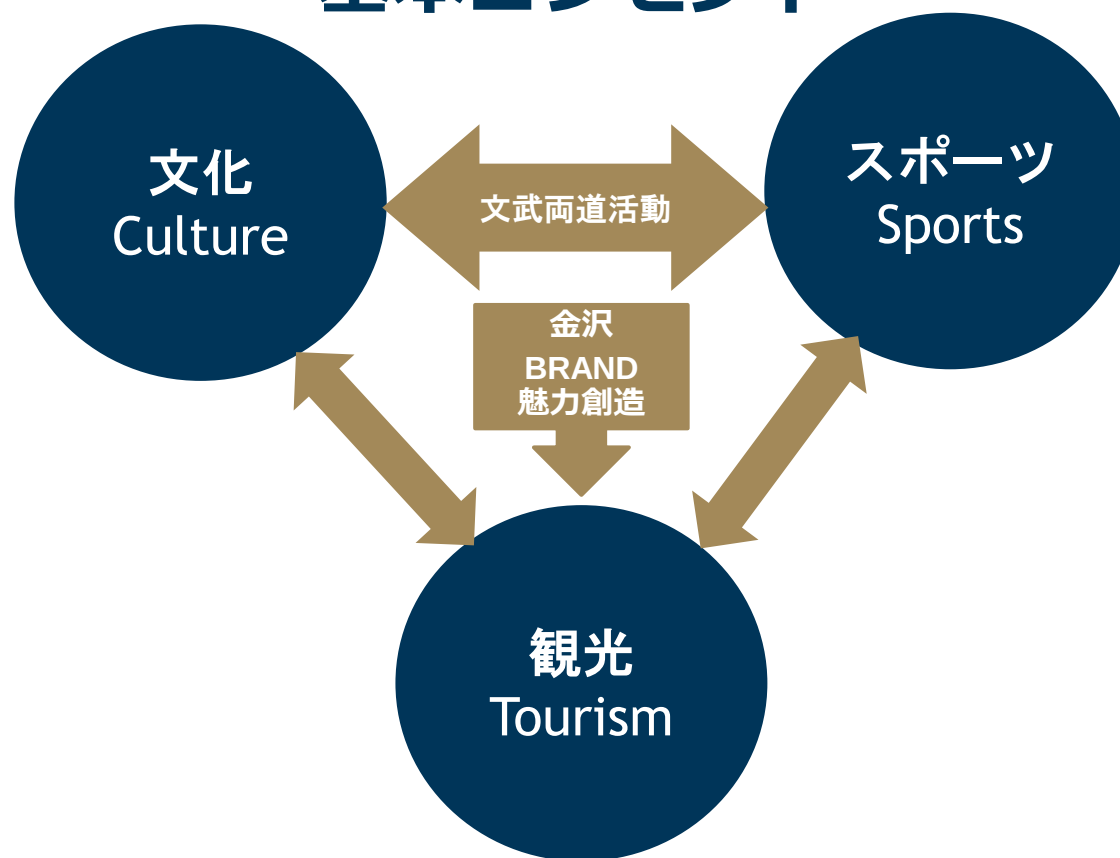


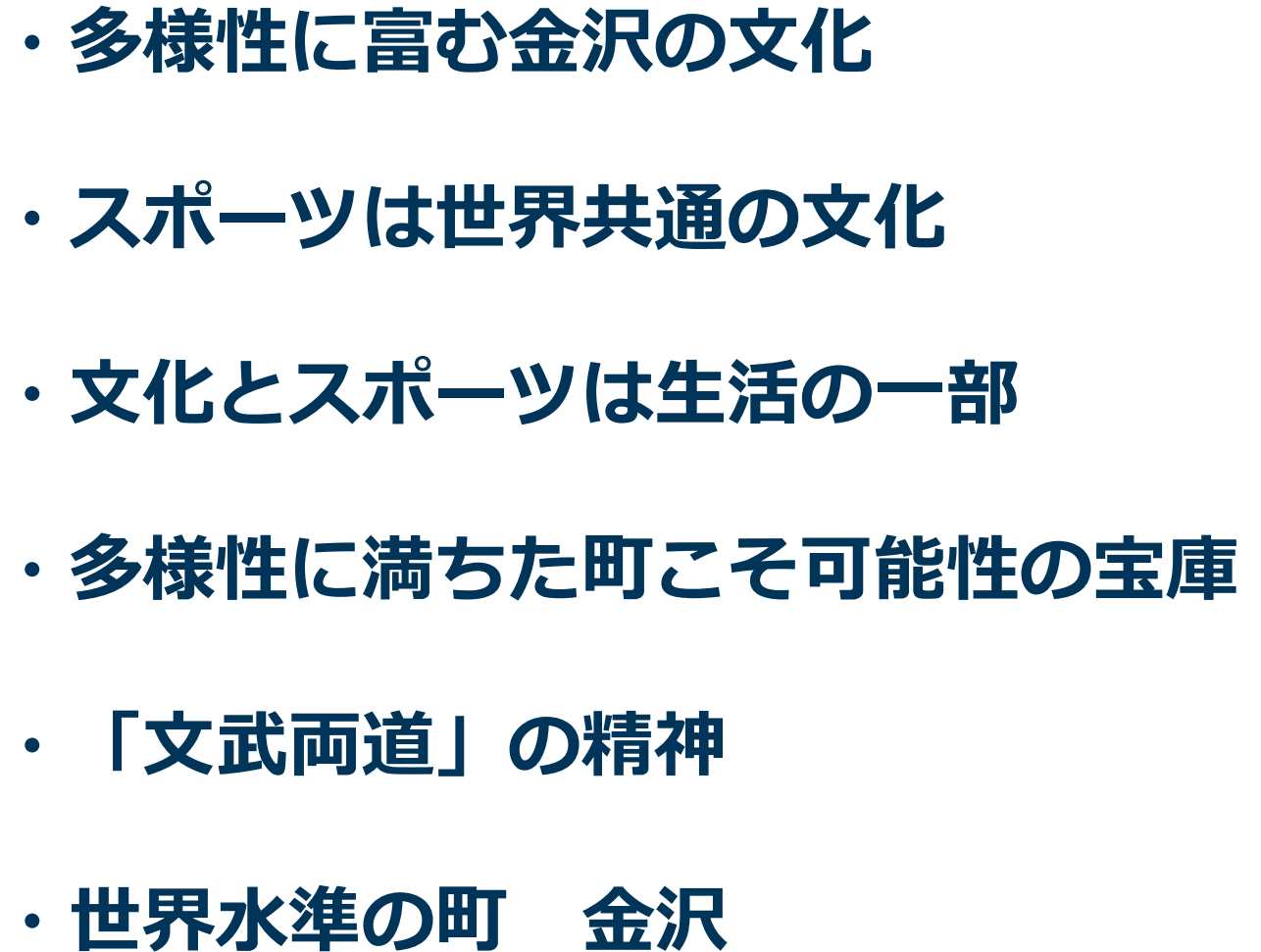
日本で唯一、世界水準の活動が出来る町 金沢

3庁連携



基本コンセプト







ご清聴、ありがとうございました。